

3.4月号

2021年度

1

今月のトピックス
みのりニュース

発行所

一般社団法人みのりサポート

〒536-0005

大阪市城東区中央 2-10-18

TEL 050-3707-6516

HP <http://minori-support.jp>

協賛

戸根行政書士事務所

〒536-0005

大阪市城東区中央 2-10-18

TEL 06-6930-3216

HP <http://office-tone.jp>

宇田行政書士事務所

〒622-0002

京都府南丹市園部町美園町 3-13-12

TEL 0771-63-0165

HP <http://uda-gyouseishosi.com>

1みのりニュース

「第35回同志社大学社会福祉学会」セミナー参加

@同志社大学（大阪市）

一般社団法人みのりサポートから戸根が、第35回同志社大学社会福祉学会に参加してまいりました。大会テーマは「コロナ時代に社会福祉を改めて問う」と設定されました。

午前は自由研究発表と実践報告があり、午後の基調講演では「コロナ禍を世界史からとらえ直す」と題して小野塚知二教授（東京大学大学院経済学研究科教授）の基調講演がございました。

その後、「コロナ時代に社会福祉を改めて問う」という題でシンポジウムが開催されました。シンポジストは藤原久子さん（京都第一赤十字病院ソーシャルワーカー）、藤江冬人さん（門真市社会福祉協議会次長兼課長）、原田徹さん（社会福祉法人ライフサポート協会住吉総合福祉センター館長）です。

このような学会に参加し、多くの学びを得ました。扱うテーマも多岐に渡りますが、このセミナー参加報告では特に印象に残った藤江冬人さんのお話を簡潔にまとめたいと思います。

門真市社協ではコロナ禍後、ホームページの「困りと相談」欄の閲覧数が急増し、また「緊急小口貸付」の相談が過去平均の7倍以上になりました。

そして藤江さん曰く、注目すべきは高齢者だけでなく全年代に渡って借入申込者が存在したことです。また特に世帯に着目すると、高齢者世帯や外国籍世帯が多かったそうです。